

12月定例記者会見

令和元年12月20日(金)

16:00～ 第1委員会室

1 あいさつ

2 会見事項

(1) 「目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて」について
[資料No.1]

(2) 観光情報 [資料No.2]

3 行事予定

(1) 足利・名草ふるさと自然塾 田んぼの学校！加工編

12月22日(日) 9:30 名草ふるさと交流館

問い合わせ: 名草ふるさと交流館・TEL 41-9687

(2) 市民ホールコンサート いずれも12:15 市民ホール

12月27日(金) コンチェルト・ドゥリット・セコンド

(リコーダー、ピアノ)

1月17日(金) 小林 愛(ピアノ弾き語り)

問い合わせ: 名草ふるさと交流館・TEL 41-9687

(3) 足利学校一部無料公開

1月1日(水)～3日(金) 10:00～15:00

問い合わせ: 史跡足利学校事務所・TEL 41-2655

(4) 足利学校 新春書き初め会

1月5日(日) 10:00 史跡足利学校方丈

問い合わせ: 史跡足利学校事務所・TEL 41-2655

報道機関各位

教育委員会事務局 教育総務課

「目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて」について

人口減少、少子高齢化、グローバル化、情報通信技術をはじめとした急速な技術革新など、社会の急速な変化は、今後、さらに進展するものと考えられます。

こうした社会の変化を踏まえ、本市の児童生徒たちが様々な社会変化を乗り越え、人生を切り拓き、社会の創り手となれるよう、「足利学校のあるまち足利」にふさわしい目指すべき子ども像、そのための求められる学校像を教育理念として定め、あわせて、それらを具現化するために検討すべき学校教育環境を取りまとめましたのでお知らせします。

記

1 目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて
別紙のとおり

○概要

(1) 目指すべき子ども像

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 足利っ子」

(2) 求められる学校像

「自分のよさや持ち味を、存分に発揮できる学校」

(3) 学校教育環境の充実にに向けて検討すべき事項

- ア 教職員の適正な配置
- イ 施設・設備の整備
- ウ 学校の適正規模・適正配置
- エ 中学校区教育の推進

| 所管課 | 発表者 | | 担当者 | | |
|-------|-----|-------|-----|------|--------------|
| | 職名 | 氏名 | 職名 | 氏名 | 電話 |
| 教育総務課 | 課長 | 荻原 淳志 | 主事 | 齋藤 隆 | 0284-20-2216 |

目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて

令和元(2019)年12月

足利市教育委員会

*1月観光情報

【滝流しの式】

大岩毘沙門天は、京都の鞍馬山、奈良の信貴山と並び日本三大毘沙門天のひとつであり、大晦日に「悪口まつり」が行われ、続いて新年を迎えると「滝流しの式」が行われます。

まず、僧侶による護摩焚きが行われ、参詣客へ配るお札を火にかざし祈祷をします。

読経の続けられる中、祈願者が早朝、毘沙門天の前に正座して御神酒をいただくのが「滝流しの式」です。僧侶が祈願者の頭上からユトウで御神酒を注ぎ、頭から額、そして鼻筋を伝って流れる御神酒を、顔の前に持った直径50センチはあろうかという大きな杯に受け、自分が飲める量が杯に入ったら左手をあげて合図し、御神酒を注ぐのをやめてもらいます。そして杯に入った御神酒を一気に飲み干すという儀式です。「幸運が滝のごとく無尽蔵に流れるように」ということからこの名が付き、願い事や無病息災を叶えてもらうため祈祷者が絶えません。

日 時:1月1日(水・祝) 0時～ (毎年同日開催)

場 所:大岩毘沙門天(最勝寺)(足利市大岩町264)

祈祷料:1,000円

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

問合先:大岩毘沙門天(最勝寺) ☎0284-21-8885

【足利織姫神社歳旦祭(初日の出を拝む会)】

境内に参集した全員で初日の出を拝み万歳三唱します。大晦日から元旦にかけてはライトアップを行い、終夜受付をします。

日 時:1月1日(水・祝) 午前6時30分 ※初日の出は午前6時53分頃です。

場 所:足利織姫神社(足利市西宮町3889)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約25分

JR両毛線足利駅から徒歩約25分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約40分

問合せ:足利織姫神社奉賛会 ☎0284-22-0313(※当日はつながりません)

“ 年 末 年 始 の 社 寺 行 事 予 定 ”

| 名称 | 所在地及び電話 | 摘 要 |
|-------------|--------------------------|--|
| 行道山浄因寺 | 月谷町1579 (41)8986(光明寺) | 年末年始の行事は特に無し。 |
| 光明寺 | 田島町1717 (41)8986 | 除夜の鐘(無料)《午後11時45分～》 ※除夜の鐘と平行して、和尚様が本堂で祈禱太鼓を打ってお経を唱えます。 ご祈禱した破魔矢も販売しています。 ※甘酒のサービス |
| 三宝院 | 通7丁目3091 (21)5012 | 除夜の鐘(無料)《午後11時45分～》 ※甘酒の無料提供(除夜の鐘をついた方へはお菓子も108つ用意しています) |
| 常念寺 | 通7丁目3094 (21)2016 | 12月31日～1月1日 元旦祭(甘酒サービス) 除夜の鐘(無料)《午後11時30分～》 |
| 心通院 | 本城1丁目1724 (41)3202 | 除夜の鐘(無料)《午後11時30分～》 |
| 龍泉寺 | 助戸1丁目652 (41)5685 | 除夜の鐘(無料)《午後11時45分～》 108番目の方まで、開運札をお授けします。甘酒の接待もあります。 ダルマ市 1月2日、3日 午前9時～午後5時 境内において開催 大祭「厄除祈願護摩」(元旦～2月3日)皆様の新年の厄払いをします。 福授け縁起ガラまき式 2日午後1時、3日午前11時・午後3時 豪華景品が当たります 新春コンサート 2日午前11時・午後2時 足利大附・足短大附高校吹奏楽部コンサート 3日 泰正流 横笛会 奉納神楽(時間を問わず随時演奏します) 龍泉寺美術館 2日～ 龍泉寺美術館新春寺宝展 10:00～16:00 |
| 長林寺(山川町) | 山川町1142 (41)7488 | 除夜の鐘、供養(無料)《午後11時40分頃～》 引き続き修正会<しゅしょうえ>(大般若転読)[ご自由に参加できます] ※甘酒のサービス |
| 徳蔵寺 | 猿田町9-3 (41)8621 | 12月31日 除夜の鐘(無料:順番制) 108名まで、絵馬のサービスがあります ※甘酒のサービス ※新春初福まき(年明けと同時に開催) (福[ピンポン玉]をまき、その福をとっていただくと、豪華商品等が当たります) 1月2日 午後2時～ 福まき・八木節公演 等 |
| 定年寺 | 助戸3丁目1794 (41)6224 | 除夜の鐘《午後11時～》 甘酒・ココアのサービス ※福引があります |
| 伊勢神社 | 伊勢町2丁目3-1 (41)5347 | 12月中旬～ 奉納絵馬設置 新年用幣束奉製(新年を迎える大切な行事です) 12月31日 大祓(おおばらえ)午後3時～ 引き続き除夜祭 (1年の罪やけがれをお祓いし、すがすがしい新年を迎える本年最後の祭典) 1月1日 午前7時 歳旦祭、午前10時 新年祈禱祭(氏子崇敬者) 午前7時～午後4時 初詣、新年祈禱 1月2日～1月末まで 新年祈禱(9時～4時まで随時) 伊勢の大神様(天照皇大神)のご神徳をいただく正月の特別祈禱です 大晦日から3日まで社頭で初詣の人たちにお神酒接待。 社頭には縁起物の土鈴、破魔矢、オリジナル絵馬、昇運凧等取り揃えます |
| 善徳寺 | 大町1-2 (41)2890 | 除夜の鐘《午後11時45分頃～》 ※甘酒のサービス |
| 法玄寺 | 巴町2524 (21)2790 | 12月31日 午後11時～ 境内と鐘楼を100本のローソクでライトアップ 午後11時40分 除夜の鐘(無料) 1月1日 午前0時20分 柿の葉寿司と茶菓で新年をお祝い(無料) |
| 足利織姫神社 | 足利織姫神社奉賛会 (22)0313 | 12月31日 社務所16時で一旦閉まり、22時～終夜受付 1月1日 初日の出を拝む会一御来光を拝み万歳三唱、新年の初祈願をする。 午前6時30分～(日の出は午前6時53分頃) ※和太鼓の演奏、古札のお焚きあげは未定 |
| 大岩毘沙門天(最勝寺) | 大岩町207 (21)8885 | 31日 悪口まつり(あくたいまつり) 参加費:無料 ・午後10時～ 悪口大声コンクール大会 (当日受付にて先着60名まで参加受付) ・午後11時～ 「ばかやろう」ちょうちん行列(甘酒サービス) ちょうちん・御身影セットは現地で1000円にて販売! ※道が暗いので懐中電灯等、持参必要 元日 諸願成就の大護摩祈禱宇の際、滝流しの式《午前0時～》 祈願料:1000円 滝のように尽きることのないご利益を願い、お神酒を飲む行事 1月1～3日《午前10時・午後2時・午後4時》真言秘法・合格成就特別大護摩厳修 |

| 名称 | 所在地及び電話 | 摘 要 |
|---------------|---------------------------------|--|
| 八雲神社 | 緑町1丁目3281 (21)8801 | 年明けと同時に「特別祈禱祭」《午前2時まで》 1日「歳旦祭」《午前10時～》 14日 お焚きあげ 御祈願は随時受け付けております |
| 大原神社 | 大前町1402 (62)2371 | 12月31日お焚きあげ、甘酒のサービス 神楽 《午後11時30分～》 ※境内にて餅をついて振る舞います |
| 下野国一社 八幡宮 | 八幡町387-4 (71)0292 | 12月31日 午後3時～4時 大祓(茅輪くぐり) 元旦～3日 初詣(歳旦祭)、お焚きあげ 元旦はお神酒のご提供 31日午後11時半～1月1日午前2時、午前7時～午後4時、2・3日午前8時～午後4時 |
| 吉祥寺 | 江川町245 (42)6006 | 除夜の鐘(無料)《午後11時頃～》 甘酒のサービス ※福授けの「福引」の開催(景品に「干支の絵馬・土鈴・お守り」など大変好評!) お焚きあげ《午後11時30分～》 1日 新年の護摩を焚く《午前0時》 |
| 鑿阿寺 | 家富町2220 (41)2627 | 1日 初護摩を焚く《午前0時～》 元旦～5日 大護摩厄除け護摩修行1～3日 10時、11時、13時、14時、15時 4～5日 10時半、12時、1時半、15時 6日以降の土日祝日は希望者へ護摩をお焚きします |
| 樹覚寺 | 本城3丁目2055 (21)4407 | 12月31日 除夜の鐘《午後11時30分～》 甘酒接待のサービスがあります 1月1日 元旦会 午前6時30分～ 1月18日 初御座 午後1時30分～ |
| 寺岡山元三大師 | 寺岡町871 (91)3236 | 1月1日 厄除け護摩祈願 御本尊(崇保院公寛法親王ご親筆の日本に三幅しかない元三慈恵大師尊影御真筆)ご開帳 1月1日 午前0時 御本尊ご開帳・一番護摩祈願(元旦のご祈願受付は午前8時から) 1月2日、3日午後0時 福運お種銭まき式 1月2日、3日午後0時30分 無料くじびき(お子様を対象としています) 1月3日 秘仏降魔大師坐像特別開帳祈願(受付)《午前8時～午後5時》 |
| 西宮神社 | 西宮町2931 (21)6790 | 1月1日 元旦祭《午前10時～》社殿にて ※甘酒・御神酒・みかんのサービス 1月1日～2月3日まで七福神のご参拝を社殿横にて受け付けます |
| 福巖寺 | 緑町1丁目3270 (21)6990 | 1日午前6時40分頃(日の出と同時に)～足利公園水道山駐車で初日の出を拝む会 おしるこ接待 1日～10日 大般若経六百巻 本堂にて見ることができます(大般若経御祈願は1日から3日まで) 1月～3月(お彼岸頃まで) 地獄極楽図十六幅公開 2月15日前後10日間 大涅槃図公開 |
| 長林寺(西宮町) | 西宮町2884 (21)5636 | 1月7日 大般若経転読新年祈禱会 《午前10時30分～》 御朱印は1月3日の対応が不可です。 |
| 徳正寺 | 本城3丁目2090 (21)5797 | 1月13日 蘭玉市(まゆだまいち)虚空蔵尊大祭 《午前9時～午後8時頃まで》 常時読経しています。午前9時～市内支援学校の生徒さんの作品の展示・即売 |
| 御厨神社 | 福富町2018 (71)0739 | 1月19日 御筒粥(おつつがゆ)の神事 《午後1時～》(今年からは御朱印も頂けます) 大きな釜の中に筒を入れてお粥を作り、そのお粥の米粒などの入り具合から その年の豊凶作を占う行事(足利市指定 民俗文化財) ※外宮で祝詞をあげた後、釜を火にくべはじめ、お粥が出来上がるまでには、 1時間程度の時間がかかります。 |
| 利性院 (えんま堂) | 井草町2388-1 (21)4133 (内田会長) | 1月16日 午後5時 米粒に南無阿弥陀仏を書く「米粒名号」を実演し、お守りとして販売 午後6時 大きな閻魔像の前で閻魔大祭を行います。 厄難消除、家内円満、無病息災、学業成就などについて御祈願をします。 |
| 正善寺 | 常見町1-12-15 (41)4555 | 12月31日 除夜の鐘 《午後11時20分～午前0時30分》 ※先着108名に景品が当たる福引があります。また、コーヒー・みかんのサービス有。 |
| 無量院 | 葉鹿町2003 (62)0841 | 厄除開運弘法大師歳首大護摩 1日 11時、13時、14時 2日 10時、11時、13時 3日(大祭)10時、13時 4日 10時、11時、13時、14時 (1月1日午前0時から元旦初護摩が檀家様向けに行われるが一般の方も歓迎します) |
| 宝性寺(堀込薬師) | 堀込町2023 (71)2743 | 1月1日～5日 大護摩厳修 《午前9時～午後4時》 1月4日 大護摩厳修「厄除大祭(お薬師様のご縁日)」護摩祈願15時まで 1月6日～1月19日 年頭祈願 《午前9時～午後4時》 |
| 萬福寺 | 大沼田町1436 (91)0251 | 正月初詣は大々的にはやっておりませんが、ゆったり静かに香の香りに包まれて過ごしたい方はお越しください。 |

《お問合せ》(一社)足利市観光協会

〒326-0053 栃木県足利市伊勢町3丁目6-4

TEL:0284-43-3000 FAX:0284-43-3333

URL: <http://www.ashikaga-kankou.jp/>

令和2年 新春用

【鑱阿寺初詣】

新年はじめのお参りで多くの方で賑わいます。大日如来をご本尊としていることから「大日さま」と市民から親しまれている寺の新年の行事です。

日 時:1月1日(水・祝)～5日(日) 初詣・厄除・開運大護摩

場 所:鑱阿寺(足利市家富町2220)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約15分

JR両毛線足利駅から徒歩約10分

北関東自動車道足利ICから約10分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ:鑱阿寺 ☎0284-41-2627

【足利七福神めぐり】

七福神は、福德の神として、印度、中国、日本の三国の神をあわせたもので、七という聖数にあわせた瑞祥のしるしの神様です。

足利七福神めぐりは、昭和17年、まちの繁栄と家運の隆昌、健康増進を願って生まれました。第2次大戦中は中断されましたが、昭和62年正月に半世紀ぶりに復活しました。

運動不足になりがちなお正月、ウォーキングを兼ねての巡拝として、足利七福神めぐりは多くの皆様にお越しいただいております。

足利七福神めぐりコースは、平成27年に新日本歩く道紀行100選シリーズ「文化の道100選」にも選定されました。足利七福神を巡り、「スマートウェルネスあしかが」として、健康で幸せになりましょう。

コースの全長は、約50km、関係社寺11社寺です。最短距離で廻れる市街地内には7社寺があり、一周約8kmで、徒歩で約3時間程です。市街地内の7社寺には下線を付けました。

(一例)

太平記館…0.4km…①大黒天(鑱阿寺)…0.4km…太平記館…12.8km…

②弁財天(名草巖島神社)…11.6km…③寿老人(心通院)…0.3km…

④弁財天(本城巖島神社)…2.0km…⑤恵比寿神(西宮神社)…0.6km…

⑥福祿寿尊(長林寺)…1.2km…⑦布袋尊(福巖寺)…0.4km…

⑧毘沙門天(常念寺)…5.2km…⑨毘沙門天(最勝寺)…10.1km…

⑩大黒天(徳蔵寺)…0.8km…⑪弁財天(正善寺)…4.1km…太平記館

☆足利七福神スタンプラリー

各七福神を巡り、台紙に七福神スタンプを7つ集めると、足利銘菓と七福神クリアファイルが当たる抽選に応募できます。足利七福神スタンプラリーの台紙は太平記館で配布します(無料)。

日時:1月4日(土)～1月26日(日) ※2/2(日)抽選申込期限

場所(スタンプラリー台紙配布・応募先):太平記館(足利市伊勢町3丁目6-4)

交通:JR両毛線足利駅から徒歩約5分

東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約10分

北関東自動車道足利ICから約15分

北関東自動車道太田桐生ICから約30分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

☆JR東日本駅からハイキング「足利七福神めぐりハイキング」

JR東日本が主催している「駅からハイキング」にて平成25年度より実施しています。

日時:1月7日(火)～1月26日(日)

コース:JR両毛線足利駅を起点として、太平記館が受付となります。

※太平記館を含む関連施設10カ所をめぐるコースです。

問合せ:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

☆第4回足利歩(ある)き愛(め)です 新春！七福神ウォーキング

「福德」・「健康」・「心の安らぎ」を得られる開運ウォーキングイベントを開催します。参加者は歩き愛です専用歩数計を持って、足利七福神を巡るコース(約8キロ)を1万歩の歩数を目標に楽しく歩いて頂きます。社寺等のチェックポイントに掲示してある足利歴史クイズに答えるとボーナス歩数も獲得可能です。

ゴールした参加者の皆様には完歩賞をプレゼント。また実際の歩数+クイズ正解のボーナス歩数が一定の基準に達した方を対象に、抽選で協賛企業からの豪華景品も贈呈されます。

日時:1月19日(日) 当日受付:午前9時～午前9時30分

会場:鏝阿寺西側イベント広場 (足利市家富町2220) ※スタート・ゴール地点

参加対象者:先着1,500名(市内外を問わずどなたでも参加可能。予約不要。)

参加条件:「歩き愛です」専用歩数計をお持ちの方は(無料) ※専用歩数計を

お持ちでない方は当日会場内で先着450名にご用意(1,000円)

問合せ先：足利歩き愛です実行委員会（足利市役所健康増進課）

☎：0284-22-4512

【厄除元三大師祭】

天台宗の僧良源（慈恵大師）は、永観3（985）年正月3日に入寂したことから、通称として元三大師と呼ばれています。第18代天台座主として、比叡山延暦寺の中興の祖として知られています。

中世以降は民間において独特の信仰を集めています。「おみくじ」の創始者とも言われています。角大師、豆大師、厄除け大師などとも呼ばれています。

☆寺岡山薬師寺（寺岡山元三大師）

奈良朝の頃に建立されたといわれ、崇保院公寛法親王より拝領された日本に三幅しか現存しない（他は比叡山延暦寺、東叡山寛永寺）菊花御紋章入りの元三慈恵大師尊影御真筆を安置する寺です。

日 時：1月1日（水・祝） 午前0時 御本尊ご開帳・一番護摩祈願

（元旦の御祈願受付は午前8時から）

1月2日（木）・3日（金）午後0時 福運お種子銭まき式

1月2日（木）・3日（金）午後0時30分 無料くじびき（お子様を対象とします）

1月3日（金）午前8時～午後5時 秘仏降魔大師坐像特別開帳祈願（受付）

場 所：寺岡山施薬院薬師寺（足利市寺岡町871）

交 通：JR両毛線富田駅から徒歩約13分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約20分

問合せ：寺岡山施薬院薬師寺 ☎0284-91-3236

☆龍泉寺（助戸元三大師）

足利厄除大師と呼ばれる寺の大祭は、開山以来700年以上続けられています。縁起ガラまき式やダルマ市は大勢の人で賑わいます。1月2日・3日には新春コンサートも行われます。

日 時：1月1日（水・祝）～2月3日（月） 厄除け大祭

ガラまき式 1月2日（木） 午後1時

1月3日（金） 午前11時・午後3時

「観光振興課（観光協会提供）」

ダルマ市 1月2日(木)～3日(金) 午前9時～午後5時

場 所:龍泉寺(足利市助戸1丁目652)

交 通:JR両毛線足利駅から車で約5分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約10分

北関東自動車道足利ICから約5分

東北自動車道佐野藤岡ICから約20分

問合せ:龍泉寺 ☎0284-41-5685

☆宝性寺(堀込薬師)

古くから厄除けの祈願寺として薬師如来を安置するところから堀込薬師の名で親しまれ、1月4日には厄除けの大祭が催されます。八木節をつくった初代堀込源太のお墓があります。

日 時:1月1日(水・祝)～1月3日(金)午前9時～午後4時 大護摩厳修

1月4日(土) 厄除け大祭

1月5日(日)～1月20日(月)午前9時～午後4時 年頭祈願

八木節を全国に広めた元祖堀込源太翁の墓前にて、地元堀込町八木節保存会による八木節の奉納などが行われます。

場 所:宝性寺(足利市堀込町2023)

交 通:北関東自動車道足利ICから約20分

北関東自動車道太田桐生ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約40分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約7分

JR両毛線足利駅から車で約10分

問合せ:宝性寺 ☎0284-71-2743

【出初式】

毎年、新年に消防職員・団員が出揃い、消防ポンプ車の放水や消防動作等を演じる式です。消防団員の士気高揚を図り、市民の防火意識を啓発します。

日 程:1月12日(日)

表彰式…午前9時00分開始

パレード…午前11時00分(予定)

連合放水…午前11時45分(予定)

「観光振興課（観光協会提供）」

場 所:表彰式…足利市民会館大ホール

パレード…旧50号通1丁目交差点から西進、通2丁目交差点まで

連合放水…南町地先・渡良瀬川右岸河川敷

問合せ:足利市消防本部消防総務課 ☎0284-41-3556

【まゆ玉市】

この祭りは、天文4(1739)年に虚空蔵堂を修復した時から始まったといわれます。昔は、「蚕や繭が無事に育ちますように」という養蚕家のための行事でしたが、織物が盛んになると「織物家業が繁盛しますように」と商売繁盛を願うようになりました。参道では「まゆ玉」が売られるようになり、毎年大勢の人で賑わいます。虚空蔵菩薩は、丑・寅年の守り本尊です。

日 時:1月13日(月・祝) 午前9時～午後8時頃 (毎年同日開催)

場 所:徳正寺(足利市本城3丁目2090)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約10分

JR両毛線足利駅から車で約10分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約35分

問合せ:徳正寺 ☎0284-21-5797

【閻魔大王大祭】

「えんまさま」と呼ばれている閻魔大王の座像(約2m)が有名で、お堂の前に立つと、自動的に「えんまさま」のお姿を照明で照らされ、参拝できるようになっています。近年、受験の学生さんがお参りに来る姿も見られます。

日 時:1月16日(木) 午前10時～午後8時頃 (毎年同日開催)

※お経は午後5時頃から

場 所:利性院(足利市井草町2388)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から徒歩約10分

北関東自動車道足利ICから約10分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【御筒粥(おつつがゆ)】(足利市指定 民俗文化財)

その年の作物の豊凶を占う珍しい神事です。氏子たちが大きな釜で粥を炊き、その中に葎

「観光振興課（観光協会提供）」

の筒を入れ、筒の中に入った米粒・小豆等の入り具合でその年の農作物の豊凶を占います。

占いに使われた小豆粥を妊婦が食べると“安産”になるといわれ、今でもこの粥を妊婦に食べさせる風習が残っています。

日 時:1月19日(日) 午後1時～

場 所:御厨神社(足利市福富町2018)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約25分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:小堀宮司 ☎0284-71-0739

花 情 報

開花時期は、気候等により若干前後する場合がありますので、お問合せのうえお出かけください。

問合先:足利市観光振興課観光コンベンション担当 ☎0284-20-2165

一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【ろう梅】

時 期:1月上旬～3月上旬

場 所:あしかがフラワーパーク(足利市迫間町607)、鑿阿寺(足利市家富町2220)

問合せ:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939、鑿阿寺 ☎0284-41-2627

【寒椿・寒紅梅】

冬の園内に鮮やかな色で咲く寒椿、寒紅梅は多くの来園者の目を和ませてくれます。

時 期:1月中旬～2月下旬

場 所:あしかがフラワーパーク(足利市迫間町607)

問合せ:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

【冬ボタン】

時 期:1月中旬～2月下旬

場 所:あしかがフラワーパーク(足利市迫間町607)

問合せ:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

【福寿草】

時期:1月下旬～3月上旬

場所:あしかがフラワーパーク(足利市迫間町607)

問合せ:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

体験

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」公演をご鑑賞頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。

場所:八木節会館(福居町580-1)

内容:八木節の公演等

料金:足利市八木節連合会へご確認ください

交通:東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

【小俣町山車会館】

栃木県内最大級の張出舞台付・彫刻屋台の山車です(市指定文化財)。江戸時代後期に造られたものと推定され、総高は6.3mを測り、正面上部に「太陽と鶴」、下部の梁には幅3.6m、重さ約250kgを量る大型の龍の彫刻が施されています。背面には「月と兎」の彫刻が施されています。

かつて小俣町の八雲神社にありましたが、山車の組み立て・分解の繰り返しでは破損や経費がかさむ為、組み立てた状態で保存したい、と平成26年に小俣小学校西側にオープンしました。

会館内では、約6mの手摺付階段から山車を見下ろすことができます。参観者10名様より公開いたします。事前にご予約をお願いいたします。

場所:小俣町山車会館(小俣町670-1)

交通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

JR両毛線小俣駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利ICから約20分

「観光振興課（観光協会提供）」

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

問合先:小俣町山車保存委員会 新井様 ☎0284-62-8623

【年末年始の営業情報】

| 施設 \ 期日 | 28 (土) | 29 (日) | 30 (月) | 31 (火) | 1 (水) | 2 (木) | 3 (金) | 営業時間 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|------------|
| 太平記館 | ○ | — | — | — | ○ | ○ | ○ | 午前9時から午後5時 |
| 足利観光交流館 あし・ナビ | ○ | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | 午前8時から午後6時 |
| 足利まちなか遊学館 | ○ | — | — | — | ○ | ○ | ○ | 午前9時から午後5時 |

※○…全日営業 —…休業

△…短縮営業(12月31日は午前8時から午後5時、1月1日は午前10時から午後6時)

目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて

I 趣 旨

私たちは、人口減少、少子高齢化、グローバル化、情報通信技術をはじめとした急速な技術革新など、激しく変化する社会の中で暮らしています。このような社会の急速な変化は、今後、さらに進展するものと考えられます。

こうした社会の変化を踏まえ、本市では「足利市の教育目標」を平成29年度に見直しました。国においても、平成28年度に学習指導要領を改訂し、新しい教育内容が示されました。

そこで、平成14年度以来、本市教育委員会として掲げてきた「豊かな心を持ちたくましく学ぶ 足利っ子」という目指すべき子ども像を見直し、本市の児童生徒たちが様々な社会変化を乗り越え、人生を切り拓き、社会の創り手となれるよう、「足利学校のあるまち足利」にふさわしい目指すべき子ども像、そのための求められる学校像を教育理念として決めました。あわせて、それらを具現化するために検討すべき学校教育環境を定めました。

児童生徒と向き合うすべての方々に目指すべき子ども像を共有していただき、学校、家庭、地域、行政が一体となって、その実現に向けて取り組めるよう、より効果的な教育行政を推進してまいります。

II 目指すべき子ども像・求められる学校像について

目指すべき子ども像・求められる学校像については、9年間の義務教育の目指すべき児童生徒たちの姿を、そして、目指すべき児童生徒たちを育むための学校の姿を、教育上の理念として本市教育委員会の責務において決めました。

なお、目指すべき子ども像の策定にあたり、教育基本法、第3期教育振興基本計画、新学習指導要領など国が示す資質・能力と、自学自習の建学の精神を受け継ぐ足利学校、「足利市の教育目標」、地区家庭教育懇談会での意見や本市の児童生徒の姿など足利市の実態の両面から検討しました。

1 今後求められる力

平成30年6月に閣議決定された第3期教育振興基本計画では、個人においては、「自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材を育成していくこと」が重要であると謳われています。

さらに、新学習指導要領の前文では、「教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童(生徒)が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする」と示されています。

本市の児童生徒たちには、生涯学習の立場に立った市民参加による「足利市の教育目標」の具現化を目指し、生涯学習の基礎を培う観点から、どのような社会にあっても、生涯にわたって学ぼうとする意欲と自ら未来を切り拓き、社会の変化に主体的に対応できる資質・能力を育成したいと考えます。

2 目指すべき子ども像

今後求められる力を踏まえ、目指すべき子ども像を次のように整理しました。

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 足利っ子」

○具体的な子ども像

- ・目標に向かい、主体的に学ぶ子
- ・多様な価値を認め、共に生きる子
- ・困難を乗り越えられる子
- ・地域社会の一員であることを自覚する子

(1) 具体的な子ども像

ア 目標に向かい、主体的に学ぶ子

本市の児童生徒は、学校において、授業に意欲的に取り組む姿、休み時間に外に出て汗を流す姿、図書室等で本を読む姿等が見られ、明るく元気に生活しています。

その一方で、家でテレビ、ゲーム、スマートフォン等に費やす時間が長いことや自分で計画を立てて勉強することに課題があります。足利版家庭学習の手引き「学びのすすめ」を活用し、課題の解決を図っているところです。

自学自習の建学の精神を受け継ぐ足利学校、生涯にわたって生き生きと学び続けることを目指す「足利市の教育目標」があるまち足利にふさわしく、思考力、判断力、表現力などを育み、基礎的・基本的な学力を確実に身に付け、さらに自主性や探究心をもって意欲的に学ぶ児童生徒の育成に努めます。

イ 多様な価値を認め、共に生きる子

本市の児童生徒は、授業や部活動等、学び合う中で、分からないことを教え合ったり、励まし合ったりする姿が見られます。中学生ボランティアへ登録する生徒も多く、人の役に立つ人間になりたいという思いをもっています。

本市の市民憲章でも、「足利市は善意のまちです」と謳い、豊かな心をもった市民となるよう努めています。さらに、「足利市の教育目標」の基本的な考え方の中でも、「心豊かな連帯感あふれる足利市民」となることを掲げています。児童生徒には、人間関係づくりや学び合いをとおして、自分の持ち味を見出し、自己肯定感を高めるとともに、当事者の立場に立って物事を多面的・多角的に捉え論理的に考える力、国籍の違いや障がいの有無、性別に関わりなく互いの価値を尊重し認め合う豊かな心をさらに育てていきたいと考えます。

ウ 困難を乗り越えられる子

学校では児童生徒が、学期ごとに学習面や生活面のめあてを立て、自分の目標に向かって挑戦している姿が見られます。また、自分の不安や悩みを乗り越えた経験等を毎年人権作文に記しています。

本市においては、学校同和教育、人権教育を通して、自分にかかわる不安や悩み、困難を自分の力で乗り越えられる児童生徒の育成を図ってきました。さらに学校という集団生活をとおして、苦手なことでも我慢して逃げずに取り組み、感情をコ

ントロールできる児童生徒の育成が必要です。予測困難なこれからの社会において、困難に打ち勝ち目標に向かって挑戦しようとする児童生徒には、未来をたくましく切り拓く意欲・態度を育てていきたいと考えます。

エ 地域社会の一員であることを自覚する子

児童生徒は、どこまでも一般的な存在ではなく、足利市という地域の中で育まれる具体的な存在であります。自らを育んだ足利というまちのよさを認識し、ふるさと足利に誇りや愛着をもってほしいと考えます。

3 今後求められる学校

現在、学校教育の場においては、生涯学習の基礎を培う学校教育の在り方を求め、学校教育の改善や地域に根ざした学校教育の充実に努めているところです。

新学習指導要領解説総則編においては、「小学校と中学校の接続に際しては、義務教育9年間を見通して児童生徒に必要な資質・能力を育むことを目指した取り組みが求められる」と解説されています。

また、平成28年12月の中央教育審議会答申において、「これまでも学校は、教育活動の計画や実施の場面で、家庭や地域の人々の積極的な協力を得てきたが、今後、一層家庭や地域の人々と目標やビジョンを共有し、家庭生活や社会環境の変化によって、家庭の教育機能の低下も指摘される中、家庭の役割や責任を明確にしつつ具体的な連携を強化するとともに、地域と連携・協働して地域と一体となって子供たちを育む、地域とともにある学校への転換を図ることが必要である」と謳われています。

したがって、学校は、目指すべき子ども像を小・中学校間や地域と共有しその実現に向けて、児童生徒一人一人の個性（よさや持ち味）を教職員や周りの人たちが認め、励まし、伸ばすとともに、それらを発揮できる場所でなければならないと考えます。

4 求められる学校像

今後求められる学校を踏まえ、児童生徒が自分のよさや可能性を認識し、その能力を十分に発揮できる場所と捉え、求められる学校像を次のように整理しました。

「自分のよさや持ち味を、存分に発揮できる学校」

○具体的な学校像

- ・教えるべきことはしっかりと教え、学ぶべきことは根気強く学ばせる学校
- ・児童生徒の姿をしっかりと把握し、認め励ます教育を展開する学校
- ・義務教育9年間を見通し、地域に開かれた中学校区教育[※]を展開する学校

(1) 具体的な学校像

ア 教えるべきことはしっかりと教え、学ぶべきことは根気強く学ばせる学校

児童生徒が家以外で、多くの時間を過ごす場が学校であり、そのほとんどが授業です。すべての児童生徒にとって、「分かった。できた」と実感できる授業を展開する必要があります。そして、社会生活で必要となる基礎的・基本的な学力を確実に身に付けさせなければならないと考えます。

イ 児童生徒の姿をしっかりと把握し、認め励ます教育を展開する学校

すべての児童生徒にとって、自分のよさや持ち味を存分に発揮できるようにするためには、児童生徒が主体的に学習している姿や心を育てている姿、その前向きに努力している過程をしっかりと把握し、認め、励ます教育を展開することが重要です。

また、希望や志をもち、日々様々なことを体験しながら成長する目の前の児童生徒の置かれた状況や友達関係、不安や悩みなど、一人一人の背景まで、しっかりと把握する学校でなければならないと考えます。

ウ 義務教育9年間を見通し、地域に開かれた中学校区教育を展開する学校

児童生徒の教育は、小学校、中学校の9年間、連続して行われるものです。本市においては、各学校がそれぞれの特色を生かした教育を行っています。中学校区内において、中学校卒業時の児童生徒たちの姿を共有し、義務教育9年間を見通した一貫性、連続性のある教育内容・指導方法を工夫する必要があります。

また、児童生徒は地域の中で育ちます。地域の中に家庭があり、学校があります。目指すべき子ども像を家庭や地域と共有し、児童生徒の健やかな成長のためには、学校だけでなく、家庭・地域と連携・協働する必要があります。ふるさと足利を愛し、未来を担う足利っ子を育成する共通理念のもと、家庭教育、社会教育とともに、目指すべき子ども像への意識の高揚へと働きかける学校でなければならないと考えます。

※中学校区教育… 中学校区内の小・中学校がそれぞれの特色を生かしながら、義務教育9年間を見通し、育てたい子ども像を共有し、小学校と中学校の教師が相互に理解を深めながら、系統性、連続性のある教育内容・指導方法を工夫する教育（縦のつながり）。また、学校と家庭・地域とが育てたい子ども像を共有し、一体となって児童生徒たちを育む教育（横のつながり）。

これら縦のつながり、横のつながりを重視した教育。

III 学校教育環境の充実に向けて検討すべき事項

学校における児童生徒を取り巻く教育環境を、人的な環境、物的な環境、教育の内容にかかわる環境の観点から、目指すべき子ども像、求められる学校像を実現するために特に検討しなければならない事項を定めました。

1 教職員の適正な配置

学校における最も重要な教育環境は、教職員です。

自主性や探究心をもって意欲的に学ぶ児童生徒を育てるために、また、自分の持ち味を見出し、自己肯定感を高めるとともに、当事者の立場に立って物事を多面的・多角的に捉え論理的に考え、互いの価値を尊重し、認め合える児童生徒を育てるために、一人一人の背景まで、しっかりと把握し、個に応じたきめ細やかな指導に努める必要があります。

このような教育を展開するために必要な教職員の適正な配置を検討します。

2 施設・設備の整備

児童生徒にとって学校は安全・安心な場所でなければなりません。また、ユニバーサルデザインにも配慮した教育環境の整備が求められます。そのための施設・設備の整備について検討します。

さらに、すべての児童生徒にとって「分かった。できた」と実感できる授業を展開するために、個々の児童生徒にとって最も適した教育を行うことが必要です。

そのための一つの手段として、教育の ICT 化に向けた環境整備を検討します。

学校には学習に対する興味・関心やものの見方・考え方・学習経験などの異なる様々な児童生徒たちが在籍しています。すべての児童生徒の力を最大限引き出すためにも教育の ICT 化に向けた環境整備は大きな可能性があり、今後必要不可欠であるにとらえています。

3 学校の適正規模・適正配置

目指すべき子ども像を実現するためには、児童生徒に自主性や探究心をもって意欲的に学ぶ力、人間関係づくりや学び合いをとおして、自分の持ち味を見出し、自己肯定感を高めるとともに、互いの価値を尊重し、認め合える力、苦手なことでも逃げずに取り組める力、感情をコントロールできる力などのたくましく生きる力を育てることが必要です。

これらの資質・能力を育成するために、人口減少の進展に伴う児童生徒数の推移を中・長期的に推定し、多様な人達と協働しながら考えを深めたり、新しい発見をし、喜びを見出したりすることにふさわしい学校の適正規模・適正配置について検討します。

4 中学校区教育の推進

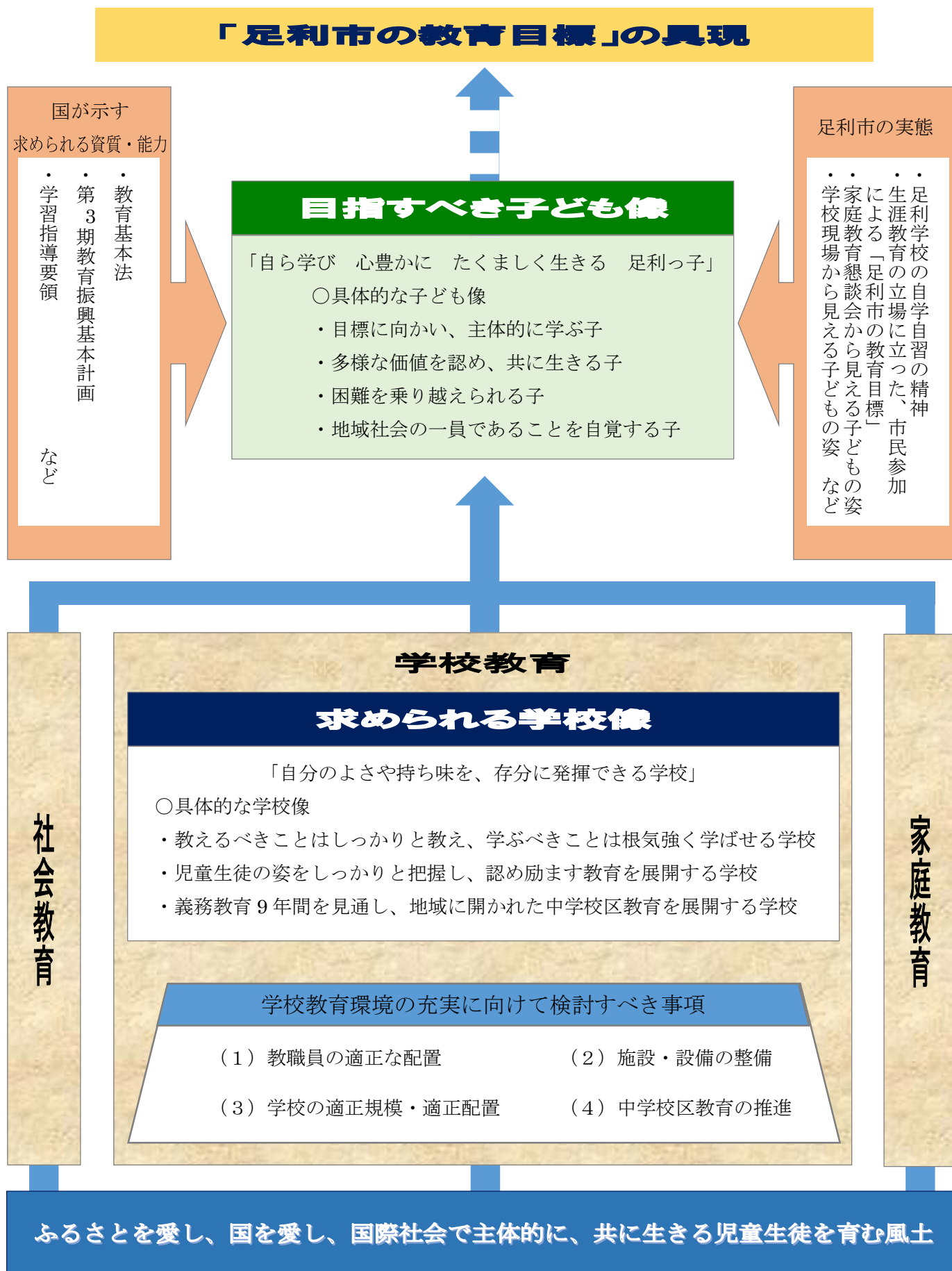
家庭の教育力や地域とのつながりが変化し、社会状況が急激に移り変わる中、学校においては、小中学校のより一層の連携・協働、地域に開かれ地域とともに歩む学校づくりが求められています。

具体的には、学校は義務教育9年間で育てたい児童生徒の姿を小中学校間や家庭・地域と共有し合い、家庭学習あるいは読書活動、学習規律や基本的な生活習慣など、9年間を見通した系統性・連続性のある教育内容や指導方法の工夫が考えられます。

また、教職員同士の合同研修会や授業参観などによる交流、合同の行事や部活動交流など児童生徒同士の交流も考えられます。さらには、学校と地域とが連携・協働し、地域の教育力を学校に、また学校の活力を地域へという地域とともにある学校づくりに努める必要があります。

このように小中学校間の系統性・連続性を生かした地域に開かれた中学校区教育の推進について検討します。

「目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて」のイメージ図



目指すべき子ども像・求められる学校像の実現に向けて

令和元(2019)年 12 月

足利市教育委員会

(5) **市長訓示式**

1月6日(月) 9:00 市役所別館研修室
問い合わせ: 人事課・TEL 20-2116

(6) **新春賀詞交歓会**

1月7日(火) 11:30 地場産センター
問い合わせ: 秘書広報課・TEL 20-2101

(7) **消防出初式・消防表彰式**

1月12日(日)

・表彰式 9:00 市民会館大ホール

・パレード 11:00頃 県道桐生岩舟線
通一丁目交差点～通二丁目交差点

・連合放水 11:30頃 東武足利市駅北側渡良瀬川右岸(南町)

問い合わせ: 消防総務課・TEL 41-3556

(8) **足利市成人式**

1月12日(日) 13:30 市内9会場

問い合わせ: 青少年センター・TEL 20-2227

(9) **新春!七福神ウォーキング 足利歩き愛です**

1月19日(日) 受付 9:00 鑿阿寺

問い合わせ: 健康増進課・TEL 22-4512

次回の定例記者会見の予定

1月20日(月) 16:00 第1委員会室